

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年 4月 5日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	4号機	所内用圧縮空気系空気圧縮機(A)において、コロナ禍の影響により交換部品の納期が遅れたこと。および、3号機の補機冷却海水系点検により3号機の所内用圧縮空気系と計装用圧縮空気系の空気圧縮機が全て停止する時期と同時期にならないよう調整した結果、点検期限を2022年3月から2022年9月に変更する必要が認められたため、当該空気圧縮機の点検期限を社内マニュアルに基づき点検期限延長の妥当性評価を行い点検期限を2022年9月まで延長。	GⅢ	3月28日
2	その他	水処理設備硫酸計量槽から硫酸希釈槽へ硫酸を移送する配管の点検後に行った漏えい確認において、硫酸計量槽出口弁と配管の接続部から硫酸の漏えい(約0.02リットル)が認められたため、弁と配管の接続部を点検・修理。 なお、修理を終えるまでの間に硫酸計量槽出口弁シート部から漏えいがあった場合、弁と配管の接続部から再び硫酸が漏えいする恐れがあることから、硫酸計量槽の硫酸(約60リットル)の抜き取りを実施。	GⅢ	3月31日